

3 地下水の採取状況

(1) 令和5年度の採取状況

地下水条例の指定地域における令和5年度の地下水採取量は102.4百万 m^3 /年であり、その市町村及び用途別の内訳は、表6及び図3のとおりである。

市町村別では、富山市が62.7百万 m^3 /年と最も多く、全体の61%を占めており、次いで砺波市が15.7百万 m^3 /年の順となっている。

用途別では、工業用が49.4百万 m^3 /年と最も多く、全体の48%を占めており、次いで道路等消雪用18.6百万 m^3 /年、水道用16.0百万 m^3 /年、建築物用14.5百万 m^3 /年の順となっている。

(2) 採取量の経年変化等

ア 市町村別採取量

地下水採取量の経年変化を市町村別にみると、表7のとおりであり、いずれの年においても、富山市、高岡市及び砺波市で80%以上を占めている。

イ 用途別採取量

地下水採取量の経年変化を用途別にみると、表8及び図4のとおりであり、工業用及び水道用は、地下水条例による規制や地下水利用の合理化等により、横ばい傾向にある。道路等消雪用については、消雪設備の設置数増加に伴い増加傾向にあるものの、その年の降雪状況によって変動がみられ、大雪などで降雪量が例年に比べて多い年は、道路等消雪用の地下水採取量が例年より大きくなっている。

※12月から3月までの累計降雪深（富山地方气象台）

- ・過去10か年（平成25年度～令和4年度）の平均値：220cm
- ・令和4年度：149cm

ウ 月別採取量

地下水採取量の経年変化を月別にみると、表9及び図5のとおりであり、いずれの年においても消雪用として地下水が多量に汲み上げられる冬期間が最も多くなる傾向にあり、最も少ない時期の1.5倍から3倍程度となっている。

エ メッシュ別採取量

地下水採取量をメッシュ(1 km^2)別にみると、図6のとおりであり、富山市の一部で300万 m^3 /年を超える地域がみられる。

表6 地下水採取状況（令和5年度）

[市町村別]

(単位：百万m³/年)

地域	区分	規制地域	観察地域	合計
	市町村			
富山 地域	富山市	24.5	38.2	62.7
	舟橋村		0.4	0.4
	上市町		6.3	6.3
	立山町		1.6	1.6
	小計	24.5	46.4	70.9
高岡 地域	高岡市	8.1	2.1	10.2
	砺波市		15.7	15.7
	射水市	2.6	3.0	5.6
	小計	10.7	20.8	31.5
合計		35.2	67.2	102.4

(注) 四捨五入により、合計が一致しない場合がある。

[用途別]

(単位：百万m³/年)

用途	区分	規制地域	観察地域	合計
工業用		14.3	35.1	49.4
建築物用		8.4	6.1	14.5
水道用		1.6	14.4	16.0
農業・水産業用		0.5	2.5	3.1
道路等消雪用		10.0	8.6	18.6
その他		0.4	0.4	0.9
合計		35.2	67.2	102.4

(注) 四捨五入により、合計が一致しない場合がある。

3 地下水の採取状況

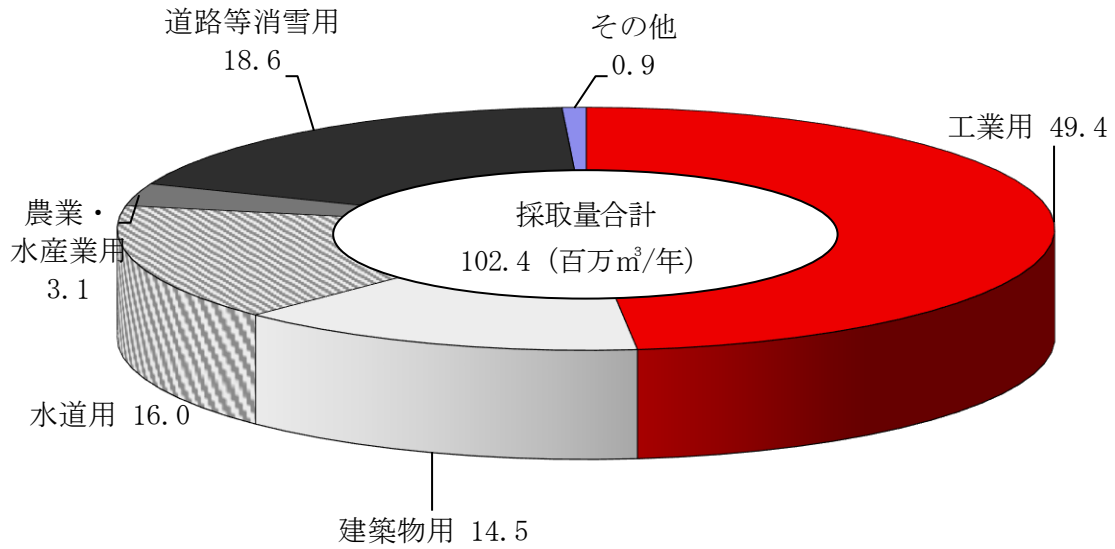


図3 用途別採取量 (令和5年度)

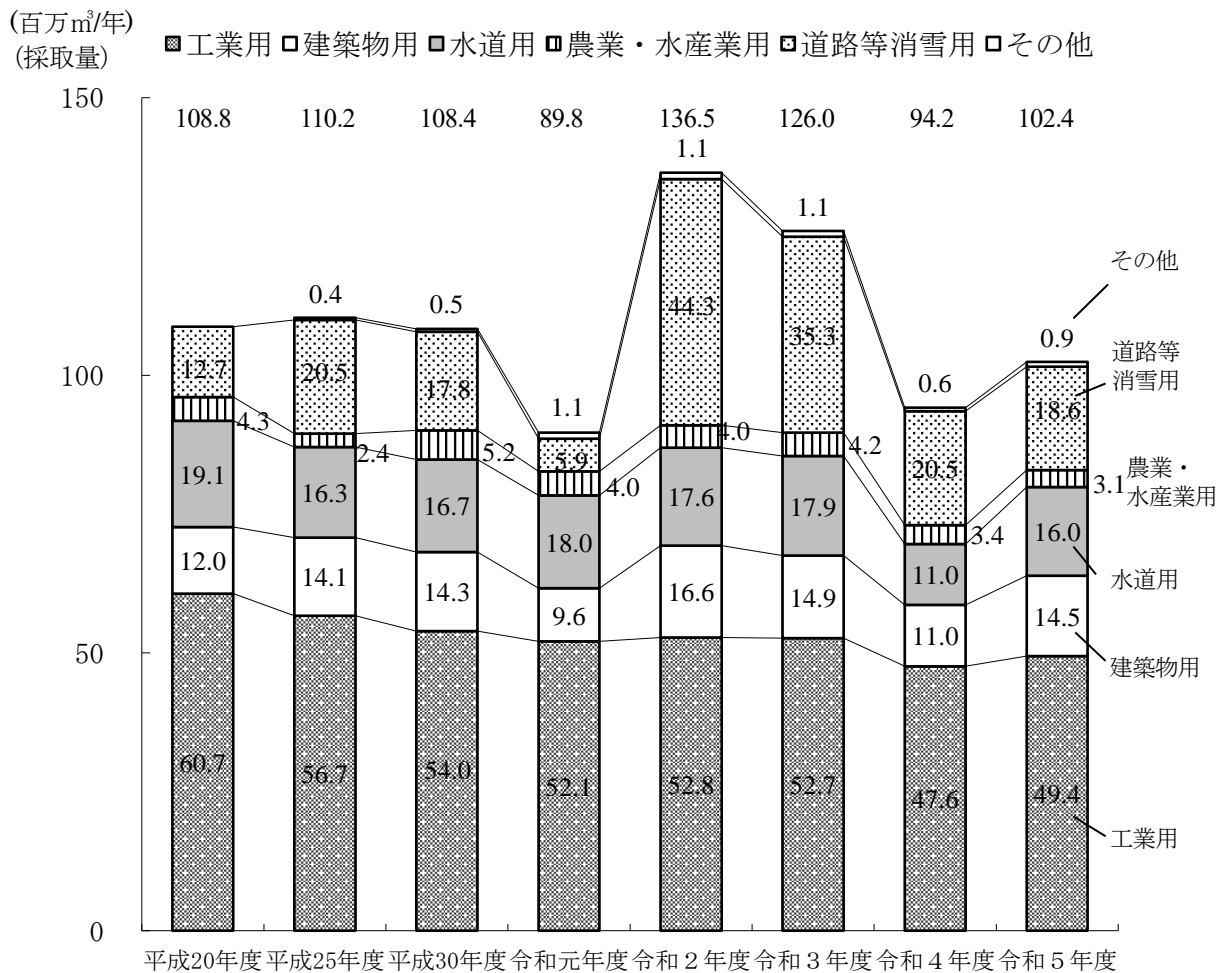


図4 用途別採取量の経年変化

表7 市町村別採取量の経年変化

(単位：百万m³/年)

年度 市町村名		平成20年度			平成25年度			平成30年度			令和5年度		
		規制	観察	計	規制	観察	計	規制	観察	計	規制	観察	計
富山地域	富山市	25.6	41.8	67.4	30.0	44.4	74.4	25.2	45.0	70.2	24.5	38.2	62.7
	舟橋村		0.0	0.0		0.1	0.1		0.3	0.3		0.4	0.4
	上市町		6.7	6.7		6.9	6.9		6.1	6.1		6.3	6.3
	立山町		1.7	1.7		1.9	1.9		1.9	1.9		1.6	1.6
	小計	25.6	50.2	75.8	30.0	53.3	83.2	25.2	53.2	78.4	24.5	46.4	70.9
高岡地域	高岡市	10.7	2.6	13.3	9.2	2.3	11.5	9.3	2.0	11.3	8.1	2.1	10.2
	砺波市		12.6	12.6		10.7	10.7		11.9	11.9		15.7	15.7
	射水市	4.0	3.0	7.1	3.1	1.7	4.8	2.8	3.9	6.7	2.6	3.0	5.6
	小計	14.8	18.2	32.9	12.3	14.7	27.0	12.1	17.8	29.9	10.7	20.8	31.5
合計		40.4	68.4	108.8	42.3	68.0	110.2	37.3	71.1	108.4	35.2	67.2	102.4

(注) 四捨五入により、合計が一致しない場合がある。

表8 用途別採取量の経年変化

(単位：百万m³/年)

年度 用途		平成20年度			平成25年度			平成30年度			令和5年度		
		規制	観察	計	規制	観察	計	規制	観察	計	規制	観察	計
工業用		22.0	38.7	60.7	18.5	38.2	56.7	15.4	38.5	54.0	14.3	35.1	49.4
建築物用		7.6	4.4	12.0	8.5	5.6	14.1	8.8	5.4	14.3	8.4	6.1	14.5
水道用		1.8	17.3	19.1	1.3	14.9	16.3	0.9	15.8	16.7	1.6	14.4	16.0
農業・水産業用		1.6	2.7	4.3	1.4	0.9	2.4	1.5	3.7	5.2	0.5	2.5	3.1
道路等消雪用		7.3	5.3	12.7	12.5	7.9	20.5	10.5	7.3	17.8	10.0	8.6	18.6
その他						0.4	0.4	0.2	0.4	0.5	0.4	0.4	0.9
合計		40.4	68.4	108.8	42.3	68.0	110.2	37.3	71.1	108.4	35.2	67.2	102.4

(注) 四捨五入により、合計が一致しない場合がある。

3 地下水の採取状況

表9 月別採取量の経年変化

(単位：百万m³)

年度 \ 月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
平成20年度	7.5	7.7	7.7	8.0	8.7	8.1	8.0	7.7	11.3	15.5	10.2	8.3	108.8
25年度	6.8	7.0	7.2	7.3	7.7	7.3	7.0	6.7	12.4	15.2	14.9	10.8	110.2
30年度	7.1	7.3	7.6	7.8	8.2	7.4	7.3	7.2	13.1	14.8	12.3	8.2	108.4
令和元年度	6.7	7.0	7.1	7.0	7.7	7.3	7.0	6.8	7.3	7.5	11.1	7.3	89.8
2年度	6.6	6.7	7.0	6.6	7.5	7.2	6.8	6.9	16.9	30.5	20.3	13.4	136.5
3年度	6.6	6.9	7.0	7.0	7.4	7.0	6.7	6.8	16.1	22.6	23.0	8.9	126.0
4年度	6.2	6.2	6.3	6.5	6.7	6.6	6.3	5.5	12.7	15.8	9.8	5.7	94.2
5年度	6.5	6.9	6.9	7.1	7.8	7.5	7.1	6.4	11.5	16.5	9.1	9.1	102.4

(注) 四捨五入により、合計が一致しない場合がある。

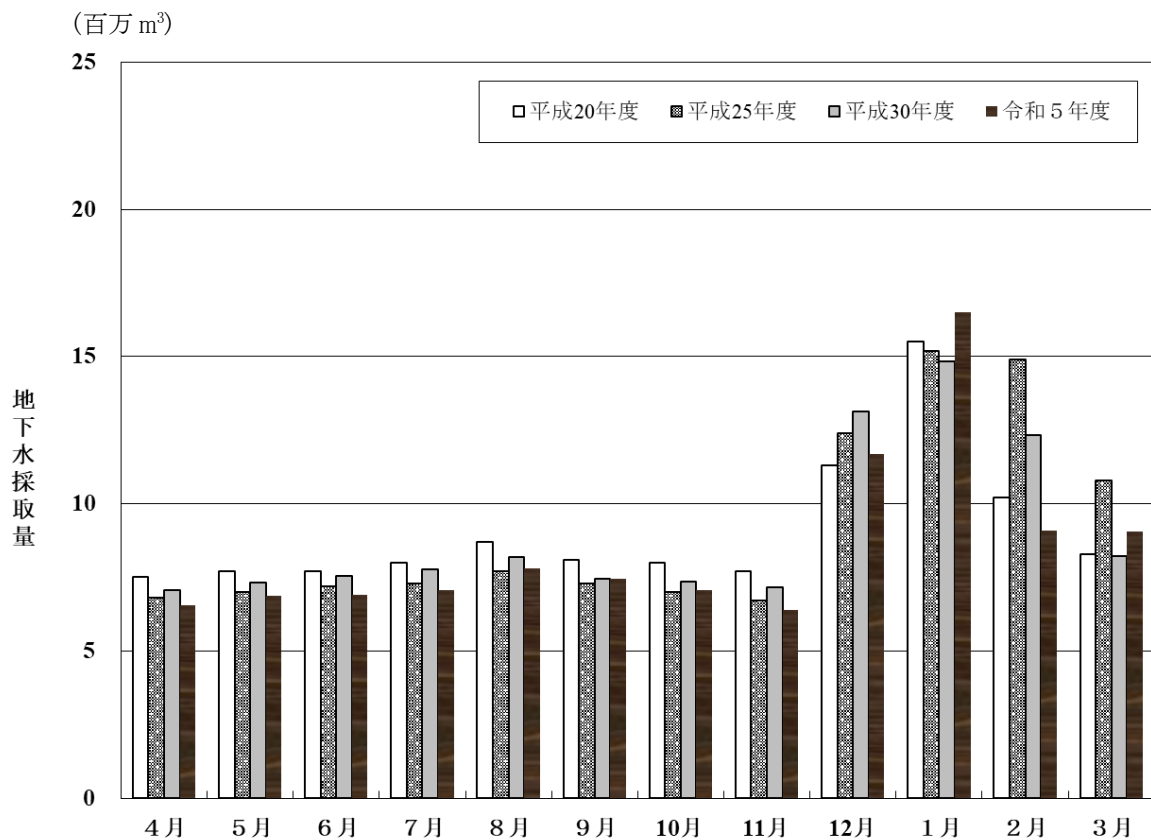


図5 月別採取量の経年変化

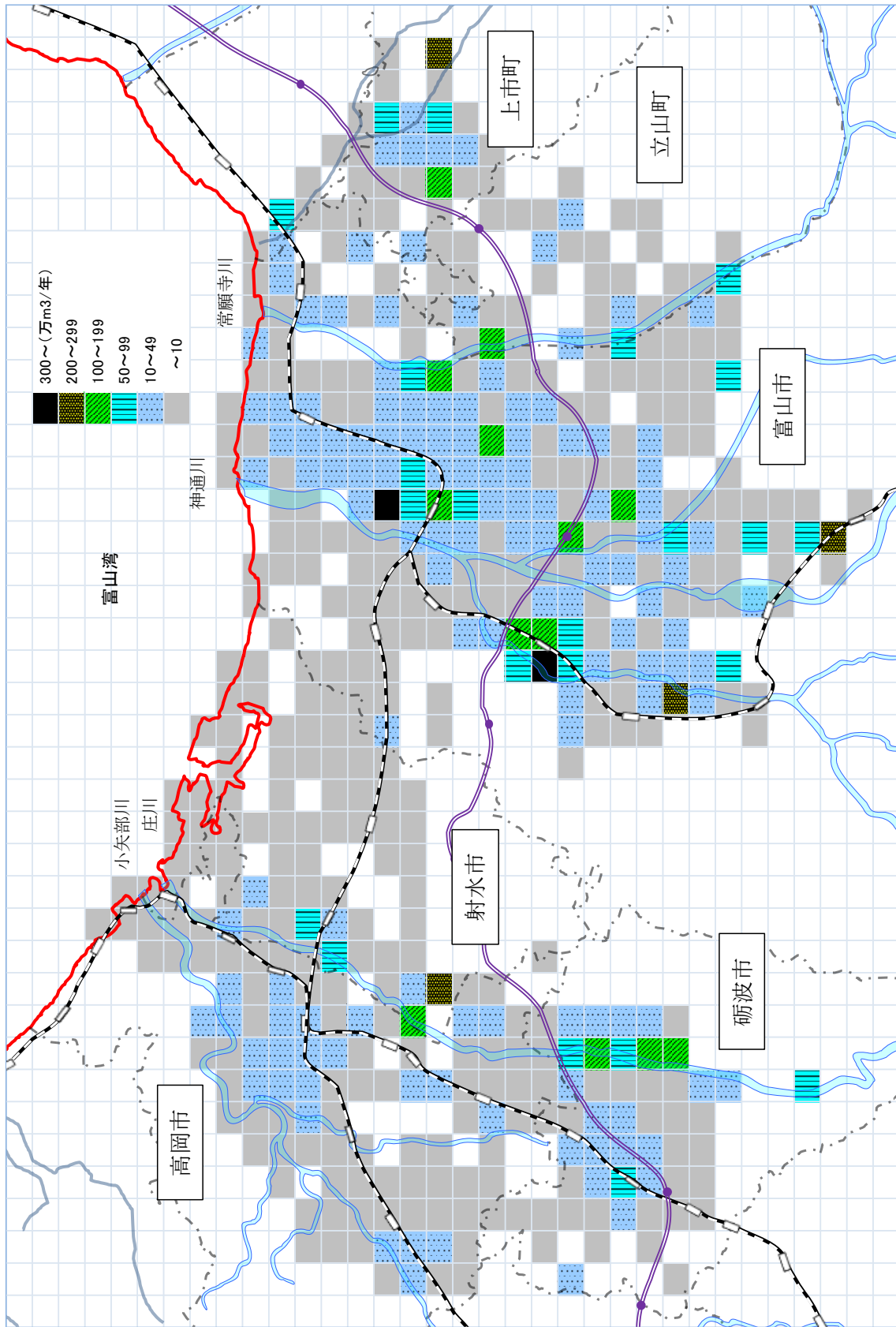


図6 メッシュ別(1km²)採取量(令和5年度)